

# 会 議 録

## 1 会議名

平成29年度第9回安塚区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1) 協 議（公開）

- (1) 地域活動支援事業活動報告会について
- (2) 平成30年度地域活動支援事業（安塚区）について
- (3) 安塚区地域協議会としての審議内容について

### 2) 報 告（公開）

- (1) 地域の課題検討分科会の活動状況について
- (2) 安塚診療所の医師確保について
- (3) 国道253号の不通における代替確保のための広域農道の除雪について

### 3) その他（公開）

## 3 開催日時

平成30年1月23日（火）午後7時から午後7時50分まで

## 4 開催場所

安塚区総合事務所3階301会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：池田嘉久、石田ひとみ、數井憲一、國保信夫、小松光代、中島勝義  
中村真二、長谷川直樹、秦克博、松苗正二、松野等、山岸重正

・事務局：安塚区総合事務所 山崎所長、市川次長、横尾市民生活・福祉グループ長  
（併教育・文化グループ長）、國保班長

## 8 発言の内容（要旨）

【市川次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：数井憲一会長

#### 【数井憲一会長】

- ・挨拶

協議事項（1）地域活動支援事業活動報告会について、説明を事務局に求める。

#### 【國保班長】

資料No. 1を御覧いただきたい。まず、実施方法については、今年度、採択された10団体全てから事業報告をしていただく。昨年度は、質疑を含めた説明時間が、1団体10分間で行っていたが、今回はどういった形で実施するのか協議をお願いします。

続いて、日程についてである。昨年度は、3月の第1土曜日の午後1時30分から3時30分まで行った。昨年の採択団体数は、今年と同じく10団体だったため、昨年と同じ時間割りで行うと、今年もおおむね2時間はかかると予想される。また、今年度は、地域活動フォーラムが3月4日（日）に開催予定である。地域活動フォーラムへは協議会委員をはじめ、採択団体や地域の方などたくさんの方から参加していただきたいので、地域活動フォーラムと重ならないように日程調整をお願いしたい。

会場については、昨年度と同様に安塚コミュニティプラザで行う予定である。活動報告会の内容は、資料のとおり予定しているが、その他追加事項等あれば、御意見いただきたい。なお、来年度の地域活動支援事業については、事務局から説明する予定である。

次に、進行役についてである。地域協議会主催の活動報告会ということで、今回も委員のどなたかに司会をお願いしたいと思うので、皆さんで司会者の選定をお願いします。

参加者については、活動報告会は、地域活動支援事業の周知も兼ねており、また、来年度の事業概要についても説明を行うことから、採択団体のほか町内会長や区内各種団体等へも案内する予定である。

#### 【数井憲一会長】

資料に沿って、協議を進める。

「1 実施方法」については、昨年と同様で良いか。

（「はい」の声あり）

昨年度は、質疑を含めて説明時間が1団体10分とあるが、説明の時間と質疑の時間はどういった配分であったか。

**【市川次長】**

説明5分、質疑5分であった。

**【數井憲一会長】**

説明時間も昨年と同様で良いか。（「はい」の声あり）

次に、期日についてである。平日だと仕事の関係で、参加できる人が少なくなってしまうと考えられるため、3月3日（土）を考えているが、いかがか。

（「よい」の声あり）

時間についても、昨年度と同じ、午後1時30分からでよいか。

（「はい」の声あり）

それでは、今年度の地域活動支援事業活動報告会は、3月3日（土）午後1時30分から安塚コミュニティプラザで行うこととしてよいか。

（「はい」の声あり）

続いて、内容についてであるが、事務局から説明あったとおりでよいか。

（「よい」の声あり）

それでは、資料にあるとおり実施することとする。

次に5の進行役についてだが、どのようにして決めるか。

**【松野等委員】**

会長一任でよいのではないか。

**【數井憲一会長】**

私が決めてよいか。（「はい」の声あり）

それでは、小松委員に進行役をお願いしたい。

**【小松光代委員】**

承知した。

**【數井憲一会長】**

小松委員から了解を得られたので、進行役は小松委員ということとする。

全体をとおして、ほかに何か意見等あるか。（「なし」の声あり）

協議事項（1）地域活動支援事業活動報告会については以上とする。

続いて、協議事項（２）平成３０年度地域活動支援事業（安塚区）について、事務局に説明を求める。

#### 【國保班長】

平成３０年度上越市地域活動支援事業（安塚区）について説明する。資料No. 2-1を御覧いただきたい。来年度の地域活動支援事業については、昨年９月の第６回地域協議会で、今年度の運営状況や課題を振り返りながら、協議していただいたが、最終確認の意味も込めて、協議をお願いします。

「１ スケジュール」の３０年度については、事務局案である。昨年の実績を踏まえて計画した。

- ①事前相談は、総合事務所で行う。今年は３月３１日が休日のため、期間は、３月１日から３０日までと考えている。
- ②事前告知ということで、新年度予算案の議会議決前ではあるが、２月中旬頃までに今年度の地域活動支援事業活動報告会の案内と来年度の事業案内について、町内会長や各団体等に通知する。
- ③事前相談の周知は、広報じょうえつ３月１日号と一緒に班回覧を行い、
- ④募集要項の配布は、広報じょうえつ４月１日号と一緒に全戸配布することで考えている。また、来年度の事業については、防災行政無線での周知を予定している。
- ⑤事業の募集期間は、４月２日（月）から４月２７日（金）までと考えている。
- ⑥プレゼンテーションは、審査前に行い、
- ⑦地域協議会（審査）は、例年どおり５月中旬と計画した。

「２ 追加募集」、「３ 採択方針に関する事項」は、昨年度の内容を参考に１項目ずつ確認していただきたい。

続いて、資料No. 2-2を御覧いただきたい。地域活動支援事業（安塚区）の審査・採択の基本的なルールについて、記載されているので、こちらも同様に、１項目ずつ皆さんで確認をお願いしたい。

最後に、資料No. 2-3の審査時に使用する採点票（記載例）を御覧いただきたい。例年通りの様式だが、こちらについても、確認いただき、改善点等あれば御意見をいただきたい。

また、参考資料として、今年度の募集要項、各区の採択方針、周知方法や審査方法などの一覧を添付した。

今回の協議結果を踏まえて、募集要項を作成する。次回の協議会では来年度の地域活動支援事業の募集要項（案）を示したいと考えている。

**【數井憲一会長】**

事務局からスケジュール案が示されたがいかがか。

事務局案のとおりでよいか。（「よい」の声あり）

続いて、「2 追加募集」について、今年度は2次募集までとしたが、平成30年度について委員に意見を求める。（意見なし）

昨年と同様でよいか。（「はい」の声あり）

次に、採択方針に関する事項についてである。採択方針は、当事業が始まった平成22年度から変更していないが、何か意見等あるか。

**【松野等委員】**

昨年と同様でよいのではないか。

**【數井憲一会長】**

昨年と同様でよいか。（「はい」の声あり）

次に、補助率・補助金額についてである。補助金額については、昨年度まで下限が10万円だったが、今年度から下限を5万円としている。

来年度については、いかがか。（意見なし）

今年度と同様でよいか。（「はい」の声あり）

続いて、審査基準について、意見等あるか。（意見なし）

昨年と同様でよいか。（「はい」の声あり）

次に、その他について協議する。その他の欄で、上から3つ目に「提案者に対しプレゼンテーションを行う。」とあるが、ここでいう提案者とは誰を指しているのか。

**【國保班長】**

誤りである。正しくは、「提案者によるプレゼンテーションを行う。」である。

**【數井憲一会長】**

その他についても、昨年と同様でよいか。（「はい」の声あり）

**【數井憲一会長】**

続いて、資料No. 2-2「上越市地域活動支援事業 審査・採択の基本的なルール」について協議する。「1 審査の基本的なルール」について、意見等あるか。

(意見なし)

昨年と同様でよいか。「はい」の声あり)

「2 採択の基本的なルール」について、意見等あるか。(意見なし)

昨年と同様でよいか。「はい」の声あり)

最後に、資料No. 2-3の安塚区に係る地域活動支援事業の採点票について協議する。採点票の様式や採点方法について、何か意見等あるか。(意見なし)

昨年と同様でよいか。「はい」の声あり)

全体をとおして、何か意見等あるか。「なし」の声あり)

続いて、協議事項(3)安塚区地域協議会としての審議内容について、事前の提出があったか事務局に確認する。

**【市川次長】**

事前の提出はない。

**【數井憲一会長】**

この場でもよいが、委員の提案等を求める。「なし」の声あり)

続いて、報告事項(1)地域の課題検討分科会の活動状況についてである。まず、池田委員が座長を務める分科会から報告をお願いします。

**【池田嘉久委員】**

1月16日に分科会を行い、地域活動を行う上での人手不足について協議し、委員の皆さんからいろいろと意見を出していただいたが、私たちの分科会としては、人手不足という課題に対しては、やはり、ボランティアが必要ではないかという意見が多かった。町内会長等との意見交換会の時にも話が出たが、ボランティアの募集については、ボランティアを募集しても、希望どおりの人数が集まらない場合がある。ボランティアが集まらなかった場合を考えると、集落活動の規模を縮小していかなければならないという意見も出たが、ボランティアの募集に関して、次の3つの意見が出た。

1つ目は、いかにしてボランティアを集めるのか協議したところ、集落活動について、集落で早めに計画をし、情報を開示する必要があるという意見があった。具体的には、集落ごとに、いつ、どんな事業があつて、どういった役割のボランティアが何人くらい必要

なのかといった情報をカレンダーにまとめて示すことが大事であるということであった。

2つ目は、今後のボランティアとの継続的な関係性を構築するためには、イベントの後の交流会が大切だという意見があった。どこの集落も高齢化により、イベント等の準備や運営だけで手一杯だと思うが、今後も継続してボランティアから事業に協力してもらうためには、交流会を実施し、またここに来たいと思ってもらうことが大切であるということであった。

3つ目は、集落から安塚区外に転出した人に協力してもらおうという意見があった。様々な事情で安塚区を離れたかと思うが、しばらく経って、故郷の活動を手伝いたいと思う人もいるかもしれない。また、伏野集落は、冬に集落の外に出た人から施設の雪掘りに来てもらっているが、もともと集落にいた人であれば、除雪や道普請といった集落の活動にも慣れている。

こういった意見をまとめて、次回の協議会でより具体的に報告したいと思う。

#### 【數井憲一会長】

次に、松苗委員が座長を務める分科会から報告をお願いします。

#### 【松苗正二委員】

昨年12月12日と今年1月19日の2回にわたり、分科会を開催し、幅広い意見をいただいた。協議をする中で、私たちも、ボランティアに協力してもらわなければ、地域のイベントや行事を継続していけないのではないかという意見があった。その中で、クラウドファンディング的なものを実施し、集落事業に賛同者を募り、資金援助や人的援助を得るという意見もあった。意見が多岐にわたり、まとめるのが難しかったが、私たちは、活力のある集落から手を挙げていただき、集落と地域協議会で一緒に集落活動の方向性を検討するといった、集落の活動を支援する体制を構築していきたいという方向性で協議を進めてきた。そして、集落と集落活動の方向性を検討していく中で、必要であれば、地域活動支援事業や市に支援をお願いします形に話を持っていければと考えているが、詳細は、また意見をまとめて、次回報告したい。

#### 【數井憲一会長】

両分科会とも十分に協議していただいたと思う。来月の分科会では、具体的に資料等提示していただきながら、協議会全体でどういった議論が必要なのか検討していき、最終的には、町内会長、自治会長等との意見交換会で地域協議会としての意見を提示した

いと考えている。

ほかに何か報告事項あるか。

**【山崎所長】**

次第に載っていないが、2点報告させていただく。

- ・安塚診療所の医師確保について
- ・国道253号の不通における代替確保のための広域農道の除雪について

**【數井憲一会長】**

ほかに何か意見等あるか。（「なし」の声あり）

続いて、5のその他だが、何か意見等あるか。（「なし」の声あり）

- ・次回地域協議会開催日（2月19日）を確認
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail：yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。